

## News Release

報道関係者各位

2025年6月27日

日本CSO協会 会長 昌原 清植

## 「わが国のCSO事業に関する実態調査」の概要

日本CSO協会では、2011年より医薬品のマーケティング・販売等に係る国内CSO(Contract Sales Organization：医薬品販売業務受託機関)における事業実態を調査しており、この度MR等のコントラクト人財\*1の稼働人数、全MRに占める比率(アウトソーシング率)、CSO活用企業数等に関して2024年度の「わが国のCSO事業に関する実態調査」を発表しました。

- 2024年10月時点のMR等のコントラクト人財等\*1の稼働人数は2年連続で4千人台を維持し、4,085人。ただし、賛助会員2社が加わったことを加味すると、実質的には減少。
- 全MRに占める比率(アウトソーシング率)は4年連続で過去最高を更新し8.7%に(前年比0.5pt増)
- CSO活用企業数においても過去最多となる202社(同17社増)

2024年10月時点のMR等のコントラクト人財\*1の稼働人数は4,085人となり、昨年度と同水準となりましたが、今年度調査から、賛助会員2社が加わったことを加味すると、MR等のコントラクト人財\*1の稼働人数は実質的には減少しました。新型コロナ関連ニーズが収束した一方で、スペシャリティ分野での活用の定着やMR以外での活用から、アウトソーシングニーズは多方面へ拡大しており、一時的な調整局面にあると考えられます。

全MR数\*2に占める比率(アウトソーシング率)は上昇傾向が継続し、過去最高を更新、前年比0.5ptの8.7%となりました。アウトソーシング率の上昇には、MR総数の減少と①新薬上市・適応追加時の垂直立ち上げ、②戦略的アウトソーシングによる人員最適化、③新興バイオフィーマや医療機関からの需要拡大、④加盟社増加などが複合的に作用していることが考えられます。コロナ禍以降の不確実性を契機に、フレキシブルリソースとしての活用が一層進展しています。

また、CSO活用企業数も増加が継続し、過去最多の202社となりました。活用企業のうち、製薬企業が106社と、調査開始以降初めて100社を超過し、新興企業や海外からの新規参入企業など、活用のすそ野が広がっていることがうかがえます。さらに、医療機器などのライフサイエンス・ヘルスケア企業その他、医療施設での活用拡大も企業数の増加に影響を与えています。

さらに、「MR業務以外の営業強化」「メディカルアフェアーズ支援」「エデュケーションナース\*3」など、非MR用途での契約企業数も着実に増加しています。これらの結果から、CSOの導入は従来の営業支援に加え、マーケティング・メディカル・育成といった多領域へと浸透しつつあることが読み取れます。

日本CSO協会は、変化し続ける医療・ヘルスケア業界の「変革実行パートナー」として、CSOとコントラクト人財の更なる価値向上に努め、「患者中心の医療・ヘルスケア実現」に貢献していきます。

\*1. MR業務に従事する者のほか、医療機器担当者やMSL(メディカル・サイエンス・リエゾン)、エデュケーションナース等を含む

\*2. MR認定センター「2024年版MR白書」のデータ(調査時点:翌年3月31日時点)

\*3. 臨床経験のある看護師が、患者ケアの促進等を通じて医療アウトカム向上を支援

お問い合わせ先:

広報・マーケティング委員会 小田 TEL: 090-6187-3262 E-mail: [info@jcsOA.gr.jp](mailto:info@jcsOA.gr.jp) URL: <https://www.jcsOA.gr.jp/>

<参考資料> (別添レポートより抜粋)

## ■調査概要

調査目的	わが国の CSO (Contract Sales Organization: 医薬品販売業務受託機関) による医薬品のマーケティング・販売等に係る事業実態を把握し、CSO ならびにコントラクト人財 (MR 業務に従事する者のほか、医療機器担当者や MSL、エデュケーショナル・ナース等を含む) の価値向上を図るとともに、CSO 事業の健全な発展を推進するための基礎資料を得ること
調査対象	2024 年 10 月 1 日現在において、日本 CSO 協会に所属する CSO 7 社 (有効回答率 100%)
調査事項	CSO 事業の動向、CSO 企業およびコントラクト人財の状況 等
調査時期	調査時点: 2024 年 10 月 1 日 調査期間: 2024 年 10 月 ~ 25 年 2 月
調査方法	第三者機関が集計、分析を実施 (CSO 活用企業に関する情報は、企業名を匿名化)

## ■調査結果概要

### ● 2023-2024 では稼働人数は実質的に微減 アウトソーシング率は過去最高

2023 年 5 月の新型コロナの第 5 類感染症への移行にともなって一時的な調整局面となり、稼働人数が減少。MR 総数の減少も受け、アウトソーシング率 8.7% と最高数値を更新。

### ● 活用企業数は過去最多の 202 社

活用企業数に占める製薬会社企業数は、初めて 100 社を突破 (106 社)。製薬企業においても新興企業や海外からの新規参入企業など、活用のすそ野が広がる。医療機器などの周辺企業その他、医療施設での活用も拡大している。

### ● 外資系稼働人数が増加 資本に関わらずコントラクト人財活用が定着

昨年度は、内資企業の稼働人数が過去最多であったが、今年度は内資企業を外資企業が上回った。製薬企業以外での活用も伸長傾向が継続している。

### ● 疾患領域別企業数は「がん」が最多 活用が多様な領域に広がる

オンコロジーや希少疾患、中枢神経などのスペシャリティ分野での活用が定着。MR 以外の MSL やエデュケーショナルナースなどの多面的な CSO サービスの導入の広がりを反映。

### ● MR 認定試験受験者に占めるコントラクト人財の割合が増加

前年から 4.5 ポイント増加し、13.6% を占めた。CSO が担う MR 育成の役割が拡大している。また、異業種出身社の採用割合も昨年度を維持。新たなキャリア創出に貢献している。

## ■国内 CSO 市場規模の推移 (別添レポート p.12 より抜粋)

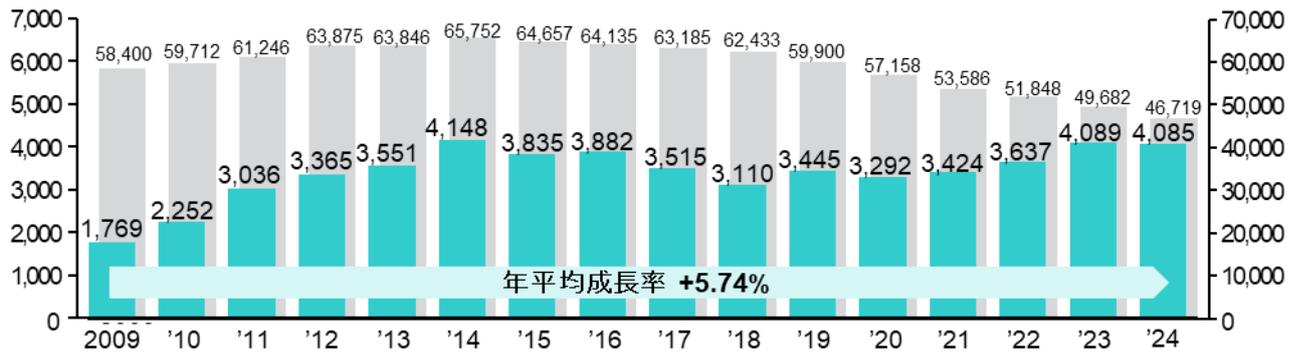
コントラクト MR 等の稼働人数<sup>\*1</sup>、全 MR に占める比率(アウトソーシング率)、CSO 活用企業数

活用企業数(社)

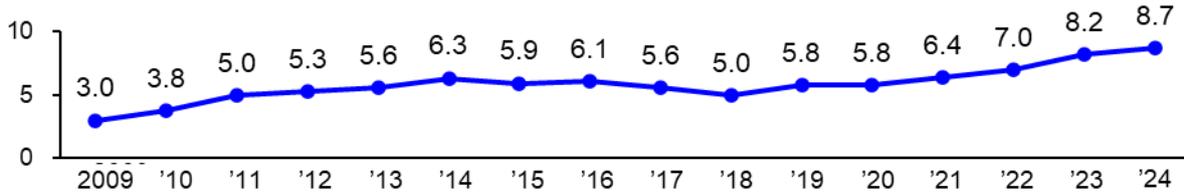
2009	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24
52	68	67	70	74	84	92	103	116	130	130	126	138	155	185	202

稼働コントラクト人財数<sup>\*1</sup> (人)

全MR数<sup>\*2</sup> (人)

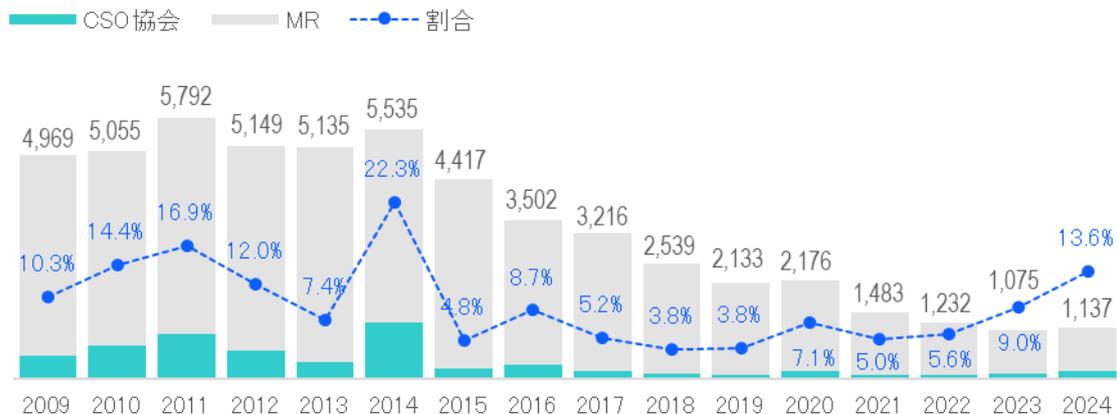


全MR数<sup>\*2</sup>に対する稼働コントラクト人財数の割合:アウトソーシング率 (%)



## ■MR 認定試験における受験者割合の推移 (別添レポート p.28 より抜粋)

全体受験者<sup>\*3</sup>に占めるコントラクト人財<sup>\*1</sup>の比率 (%)



\*1.MR のほか MSL、エデュケーショナルナース、マーケター、医療機器担当等を含む。2009-11 年は受注人数から算出。以降は実数

\*2.MR 認定センター「2009 年版 MR 白書」-「2024 年版 MR 白書」の 2008-2023 年度データ(調査時点:翌年 3 月 31 日時点)

\*3.医薬品業界全体:MR 認定センター発表のデータ(第 17 回-第 30 回)に基づく。



JAPAN CONTRACT SALES ORGANIZATION ASSOCIATION

## ■日本 CSO 協会について

### ロゴマークに込めた想い

医薬品・ヘルスケア業界、医療現場、患者、そして CSO を模した 4 つの輪

私たちは、その一つひとつの繋がりを大切に、“良質な医療”と“健やかな未来”の担い手であることを自覚し、さらなる成長・発展をめざしてまいります。イメージカラーには、安全・安心を意味する緑と、知性・情報の青を配し、人々の生命・健康を支える社会的使命を表現しています。

～ 医薬品・ヘルスケア業界の「変革実行パートナー」として、良質で効率的な医療と健やかな未来のために ～  
**CSO とコントラクト人財のさらなる価値向上を推進**

### 名称

日本 CSO 協会

(英文総称) Japan Contract Sales Organization Association

### 日本 CSO 協会 設立趣意

- CSO、コントラクト人財の価値向上による“良質な医療”と“健やかな未来”への貢献
- 業界としての信頼確立
- 業界の地位、認知向上による、専門人財サービスの安定的提供体制の確立(採用、育成、マネジメント)

### 主な活動内容

日本 CSO 協会設立趣意の実現に向けて、3 つの運営委員会を設置し、具体的な活動を推進

### 設立

2011 年 6 月 1 日

### 加盟会社 (50 音順)

IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社

アポプラスステーション株式会社

MI フォース株式会社

サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社

シミック・イニジオ株式会社

(賛助会員)

エムスリーマーケティング株式会社

株式会社ケアネットパートナーズ

### 役員

会 長 昌原 清植 MI フォース株式会社 代表取締役社長

副 会 長 八所 孝志 アポプラスステーション株式会社 代表取締役社長

理 事 片岡 恵連 サイネオス・ヘルス・ジャパン株式会社 ディプロイメント・ソリューションズ  
バイスプレジデント & ゼネラルマネージャー

池端 恵三 シミック・イニジオ株式会社 CSOカンパニー長代行補佐

監 事 景山 公貴 IQVIA サービスーズ ジャパン合同会社 CSMS 事業本部 シニア・ディレクター

### ウェブサイト

<https://www.jcsoa.gr.jp/>